

アジア太平洋研究所 2011年関西地域間 産業連関表の作成について

リサーチリーダー

高林喜久生 APIR上席研究員
関西学院大学産業研究所所長、関西学院大学経済学部教授

リサーチャー

下田 充 日本アプライドリサーチ研究所主任研究員
下山 朗 奈良県立大学地域創造学部教授
入江 啓彰 近畿大学短期大学部准教授
木下 祐輔 APIR調査役・研究員

研究統括

稲田 義久 APIR研究統括数量経済分析センター・センター長

1. 2011年関西地域間産業連関表の概要
2. 対個人サービスの移出入
－ Webアンケートによる検討 －
3. 関西地域間産業連関表から見た
広域関西の産業構造

2011年関西地域間産業連関表 の概要

産業連関表はどのような統計か

- ✓ あるエリア（国、地域、都道府県など）内における一定期間の財・サービスの経済取引関係を一つの表にまとめたもの。
- ✓ 県民経済計算(GDP統計)より産業分類が細かく、中間投入の取引も記録
- ✓ 5年に1度しか作成されない（最新版は2011年）
- ✓ 地域間表では、地域間の交易構造も記録している

産業連関表の概要

需要部門(買い手)		中間需要					最終需要					国内生産額	
		1	2	3	計	消	資	在	輸	計	国内生産額		
供給部門(売り手)		農林水産業	鉱業	製造業		計	費	本形成	庫	出		計	国内生産額
		業	業	業	A		費	成	庫	出	B	C	
中間投入	1 農林水産業		原材料及び粗付加価値の費用構成(投入)										
	2 鉱業												
	3 製造業												
	計	D									B*	C*	
粗付加価値	家計外消費支出												
	雇用者所得 営業余剰 資本減耗引当 間接税 (控除)補助金												
	計	E			E*								
国内生産額		D+E											

生産される財・サービス

供給される財・サービス

生産物の販路構成(産出)

・行方向の国内生産額(A+B-C)と列方向の国内生産額(D+E)は一致する。
・粗付加価値合計(E*)と最終需要-輸入(B*-C*)の合計は一致する。

(出所)総務省産業連関表ホームページ

① 計数の読み取り

投入構造や需要構造等の分析

域際収支

他の統計資料の基準値となる

② 経済波及効果の推計

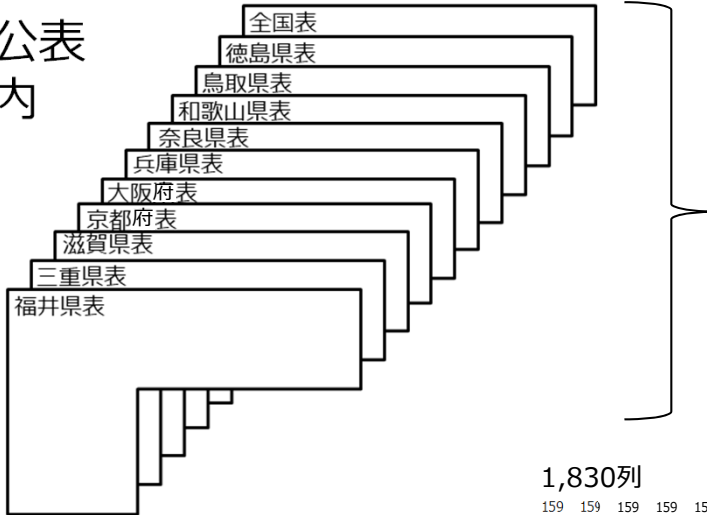
イベントや企業立地などの経済効果の計測。

関西での計算事例は平城遷都1300年祭、

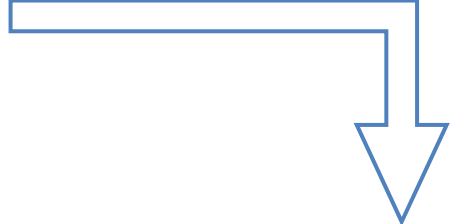
パネルベイ、阪神優勝、etc.

地域間産業連関表のイメージ

各県が作成・公表している地域内産業連関表



各府県表を共通した形式に統一
地域間取引を相手地域別に分割
一枚の地域間産業連関表に展開



1,830列

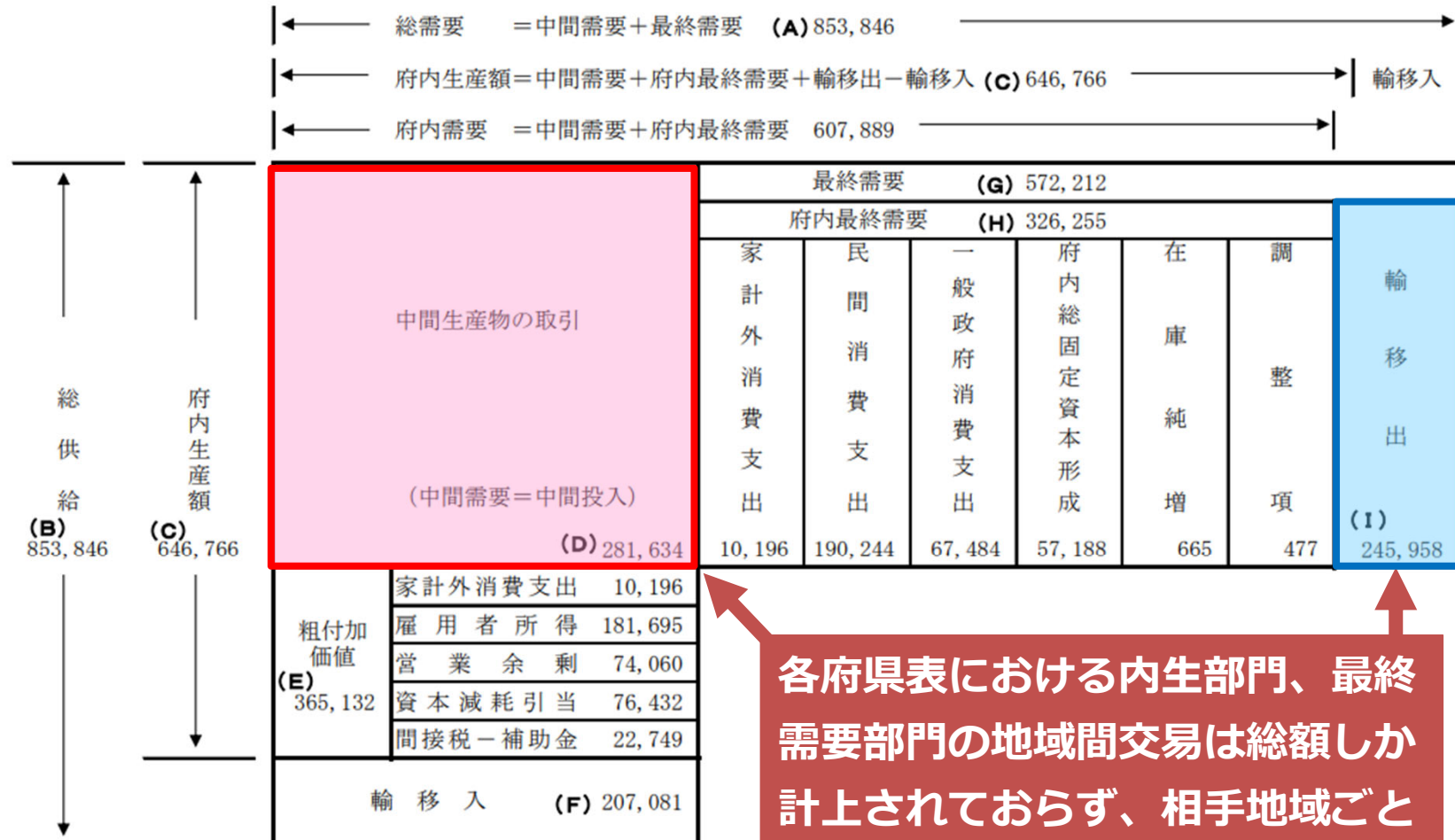
1,757行

		中間需要										最終需要													生産額				
		福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	その他地域	福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	その他地域	調整項	輸出	輸入(控除)			
159	福井																												
159	三重																												
159	滋賀																												
159	京都																												
159	中																												
159	間																												
159	投																												
159	入																												
159	奈良																												
159	和歌山																												
159	鳥取																												
159	徳島																												
159	その他地域																												
7	粗付加価値																												
1	県内生産額																												

※表頭、表左側の数字は各項目内の部門数。

地域内産業連関表の構造(例:大阪府)

(単位: 億円)



各府県表における内生部門、最終需要部門の地域間取引は総額しか計上されておらず、相手地域ごとの金額は不明

(出所)大阪府産業連関表ホームページ

2011年関西地域間産業連関表の全体構造

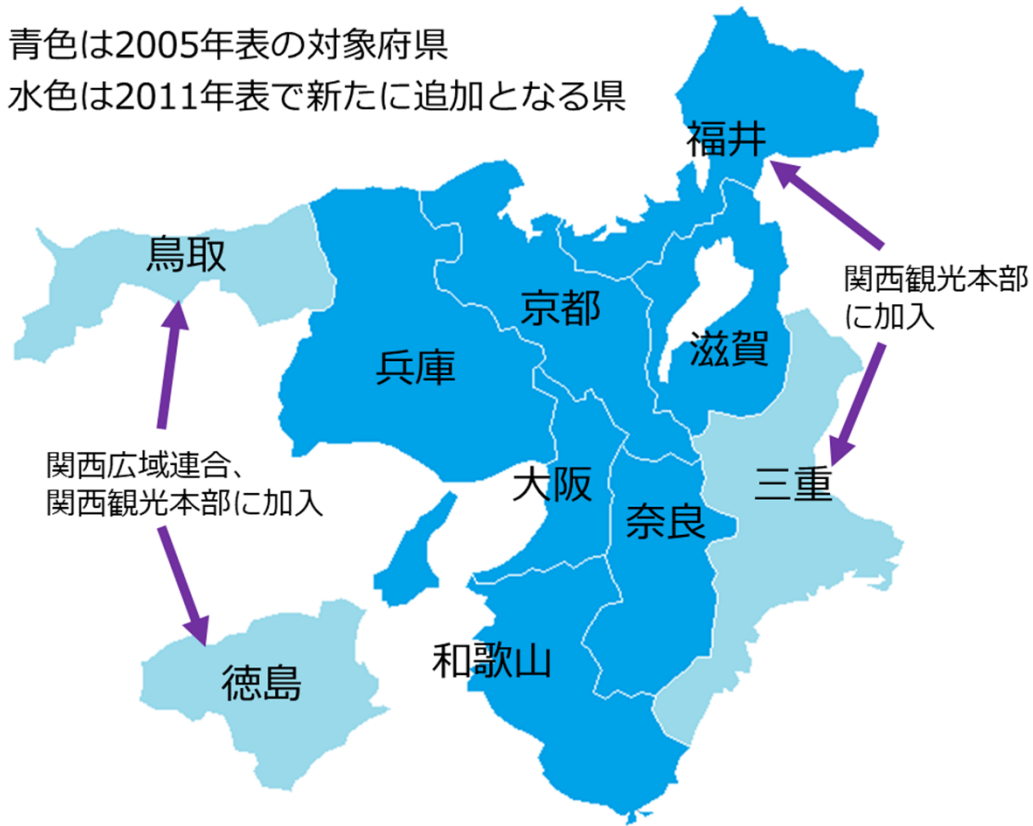
1,757行×1,830列

		159										7										1			1		
		中間需要										最終需要													生産額		
		福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	その他地域	福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	その他地域	調整項	輸出	輸入(控除)	
159	福井																										
159	三重																										
159	滋賀																										
159	京都																										
159	大阪																										
159	兵庫																										
159	奈良																										
159	和歌山																										
159	鳥取																										
159	徳島																										
159	その他地域																										
7	粗付加価値																										
1	県内生産額																										

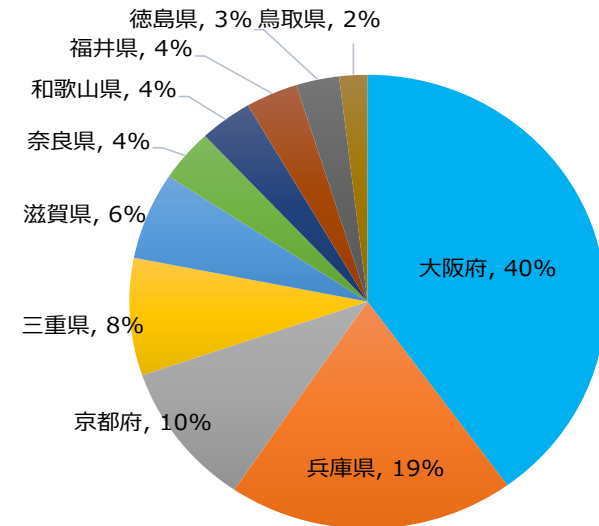
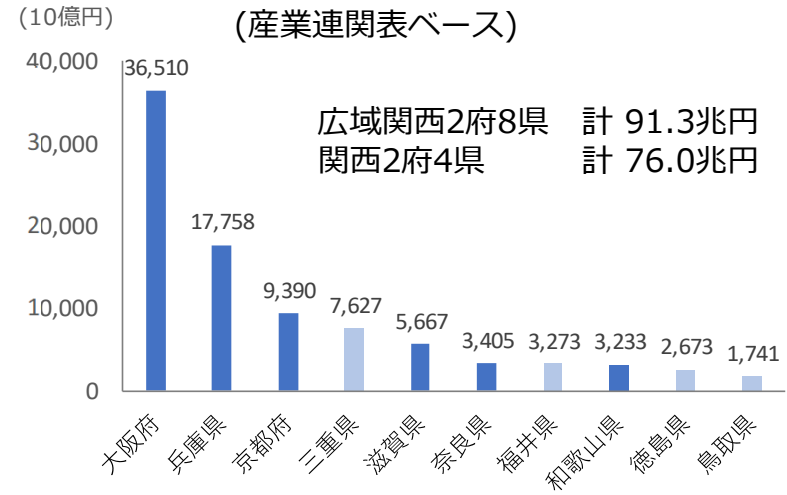
各府県表での地域間取引を
相手地域別に分割して計上

分析対象となる広域関西2府8県

青色は2005年表の対象府県
水色は2011年表で新たに追加となる県



広域関西2府8県の名目GRP
(産業連関表ベース)



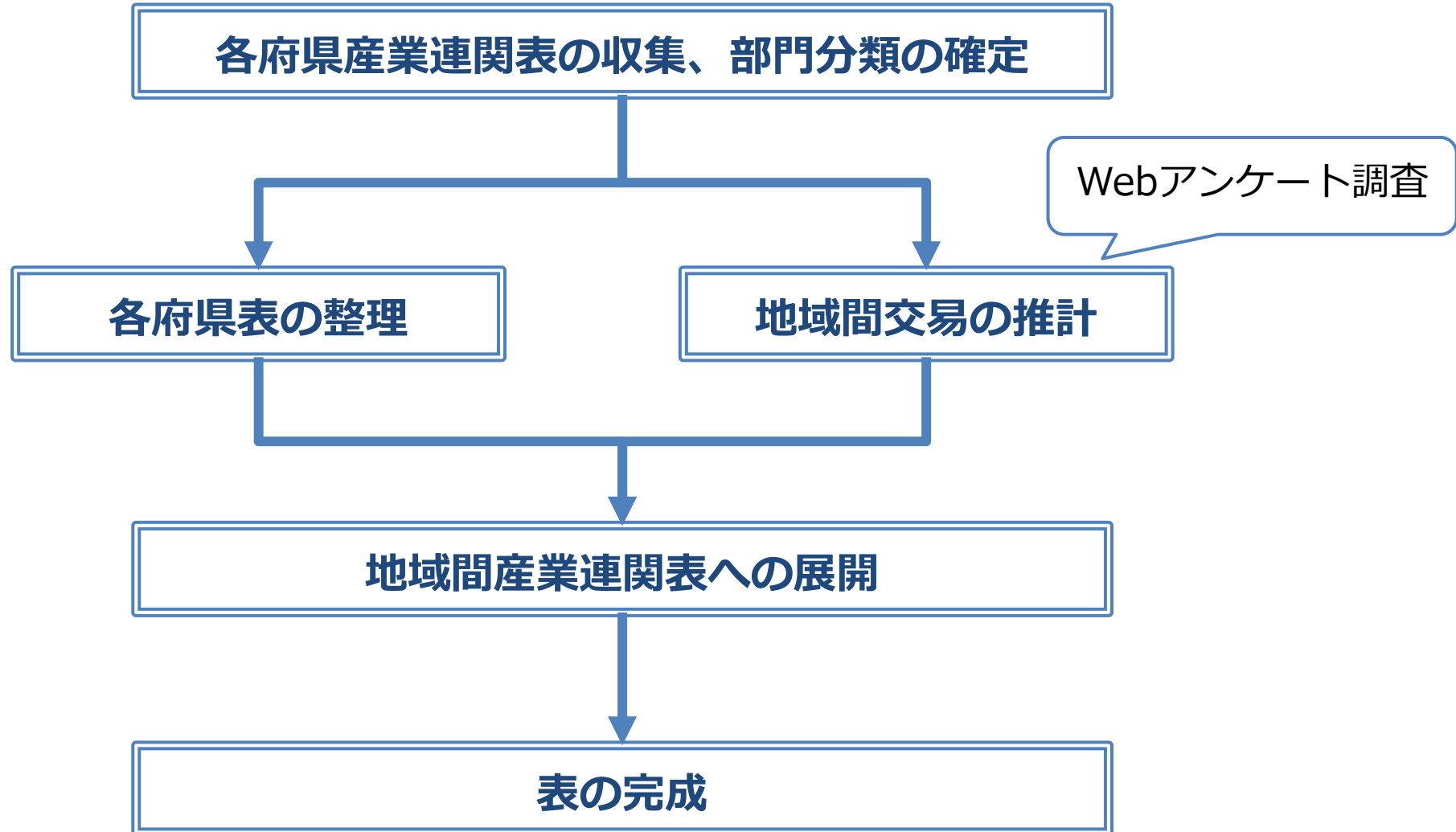
2011年関西地域間産業連関表の特徴

- ✓ 関西を対象とする唯一の2011年地域産業連関表
- ✓ 対象地域は**関西2府8県+1地域**。
(福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県+その他地域)
- ✓ **159部門**で作表(2005年表は104部門)。
- ✓ 移出・移入の分割で、部門ごとに**交易マトリクスを作成**。
主に、財部門では「物流センサス」、サービス部門では**Webアンケート調査の結果**を活用する。

前回表(2005年表)との違い

	2005年表	2011年表
対象地域	関西2府5県 + その他地域	関西2府8県 + その他地域 (三重・鳥取・徳島を追加)
部門数	104部門	159部門
表全体の規模	839行×883列	1,757行×1,830列
取引の捕捉	既存統計を活用	既存統計に加え、Webアンケート調査を実施
移出・移入の不整合の調整	不整合を関西域外との取引に寄せ集めて帳尻を合わせる	RAS法(機械的収束計算)でバランス調整する

作表手順



対個人サービスの移出入 － Webアンケートによる検討 －

Webアンケートの必要性

- ✓ 既存研究では、対個人サービスの移出入を「国勢調査」の県域を越えた通勤・通学の人数により捉えることが多いが、産業連関表の部門と直接対応しておらず、各サービスの支出額は不明。
- ✓ Webアンケート調査により、府県間の移動状況や項目ごとの金額を尋ねることで、**従来の手法より直接的に対個人サービスの交易構造を捉えられる。**
- ✓ ただしアンケート結果について、既存統計との整合性や実感に照らした妥当性をチェックする必要がある。

Webアンケート調査の概要

スクリーニング調査

2018年7月上旬、約2万人対象に実施

2011年時点の居住地、関西への訪問経験と目的について質問

本調査(2018年7月19日～26日、※)

① 2011年関西地域内**居住者**による

→ サービス消費動向調査(「**居住者調査**」) 回答者数2,065名
(主に支出額と支出地域を調査)

② 2011年関西**来訪者**による

→ サービス消費動向調査(「**来訪者調査**」) 回答者数536名
(主に1回あたり支出額と訪問頻度を調査)

※ 回答者について属性に偏りが出ないように、①では居住府県と年齢について、②では来訪府県と目的について、回答者数の割り当てを行った(層化抽出法)

居住者調査での支出額・支出地域の質問

各支出項目

2011年の〇〇〇について、一ヶ月あたりの平均支出額を入力してください。

(単位は円。およその金額で結構です。

支出がなかった場合は0を入力してください。)

2011年の〇〇〇について、利用した地域の支出割合をお答えください。支出がなかった場合は「そもそも支出が無い」を100%とお答えください。

居住者調査での質問(支出地域割合)

①	大阪府	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
②	京都府	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
③	兵庫県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
④	滋賀県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑤	奈良県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑥	和歌山県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑦	福井県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑧	三重県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑨	鳥取県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑩	徳島県	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑪	その他の都道府県 (海外除く)	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>
⑫	そもそも支出が無い	<input type="text"/>	%	<input type="button" value="-"/>	<input type="button" value="+"/>

合計 0 %

(小数点を使わず、整数で入力してください)

質問対象となる支出項目

アンケートで尋ねた支出項目	対応する産業連関表の部門
外食費	飲食サービス
電車代	鉄道旅客輸送
道路旅客運賃（バス、タクシー等）	道路旅客輸送
水上旅客輸送（フェリー等）	沿海・内水面輸送
医療費	医療
理髪店・美容院、クリーニング等への支出	洗濯・理容・美容・浴場業
社会教育施設（博物館・動物園等）への支出	社会教育・その他の教育
宿泊費	宿泊業
レンタカー	貸自動車業
娯楽サービス(注1)	娯楽サービス
その他の個人向けサービス(注2)	その他の対個人サービス

(注1) スポーツ観戦、コンサート、映画、遊園地、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、競馬・競輪等がこれにあたる。

(注2) 前問までの支出に該当しない個人向けサービスへの支出を指し、例としては、冠婚葬祭、学習塾・カルチャーセンター・スポーツ教室、写真現像、日用品の修理代等がこれにあたる。

居住者調査：記述統計と分布

(N=2,065)

支出項目	飲食代	鉄道旅客輸送	道路旅客輸送	水上旅客輸送	医療費	理髪店・美容院、クリーニング等
最大値	1,000,000	400,000	200,000	100,000	5,000,000	3,000,100
2 番目最大	500,000	300,010	100,000	30,000	1,200,000	500,000
平均値	14,228	8,399	1,583	221	12,014	9,279
標準偏差	33,239	25,345	7,122	2,673	122,229	69,241

度数分布	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0円	225	10.9	849	41.1	1,412	68.4	1,991	96.4	608	29.4	271	13.1
1万円以下	1,189	57.6	853	41.3	607	29.4	66	3.2	1,226	59.4	1,506	72.9
1～5万円以下	595	28.8	318	15.4	41	2.0	7	0.3	184	8.9	250	12.1
5～10万円以下	38	1.8	22	1.1	4	0.2	1	0.0	24	1.2	27	1.3
10～20万円以下	12	0.6	15	0.7	1	0.0	0	0.0	12	0.6	5	0.2
20万円～	6	0.3	8	0.4	0	0.0	0	0.0	11	0.5	6	0.3

支出項目	社会教育施設	宿泊費	レンタカー	娯楽サービス	その他の個人向けサービス
最大値	1,000,000	1,000,000	200,000	1,000,000	500,000
2 番目最大	60,000	500,000	80,000	600,000	350,000
平均値	1,497	8,639	569	8,669	6,373
標準偏差	22,225	39,630	5,614	41,096	23,856

度数分布	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0円	1,446	70.0	1,234	59.8	1,948	94.3	807	39.1	1,060	51.3
1万円以下	592	28.7	530	25.7	94	4.6	1,017	49.2	807	39.1
1～5万円以下	25	1.2	243	11.8	21	1.0	204	9.9	159	7.7
5～10万円以下	1	0.0	40	1.9	1	0.0	20	1.0	30	1.5
10～20万円以下	0	0.0	12	0.6	1	0.0	5	0.2	3	0.1
20万円～	1	0.0	6	0.3	0	0.0	12	0.6	6	0.3

不良回答・異常値の除去

全ての支出項目が同じ金額となっているなど、明らかにでたらめに回答していると判断できるものを不良回答として除外(2,065件 → 2,052件)



個々の設問の回答について、常識的に考えて大きすぎる結果となっている異常値を除去。除外基準は左下表の通り、支出項目別に設定。

回答を異常値とする基準

アンケート項目	全国消費実態調査の 対応する費目	1か月あたり 支出額全国平均	異常値 除去基準	除去される サンプル数
飲食代	一般外食	12,370	500,000	2
鉄道旅客輸送	鉄道運賃	4,175	500,000	0
道路旅客輸送	道路旅客バスタクシー	806	100,000	2
水上旅客輸送	他の交通	100	100,000	0
医療費	保険医療サービス	7,437	除去しない	0
理髪店・美容院、クリーニング等	理美容サービス	2,863	500,000	1
社会教育施設	映画演劇文化施設入場料	735	100,000	0
宿泊費	宿泊費	1,923	500,000	2
レンタカー	レンタカー・カーシェア	117	100,000	1
娯楽サービス	直接対応する費目なし	-	500,000	6
その他個人向けサービス	直接対応する費目なし	-	500,000	1

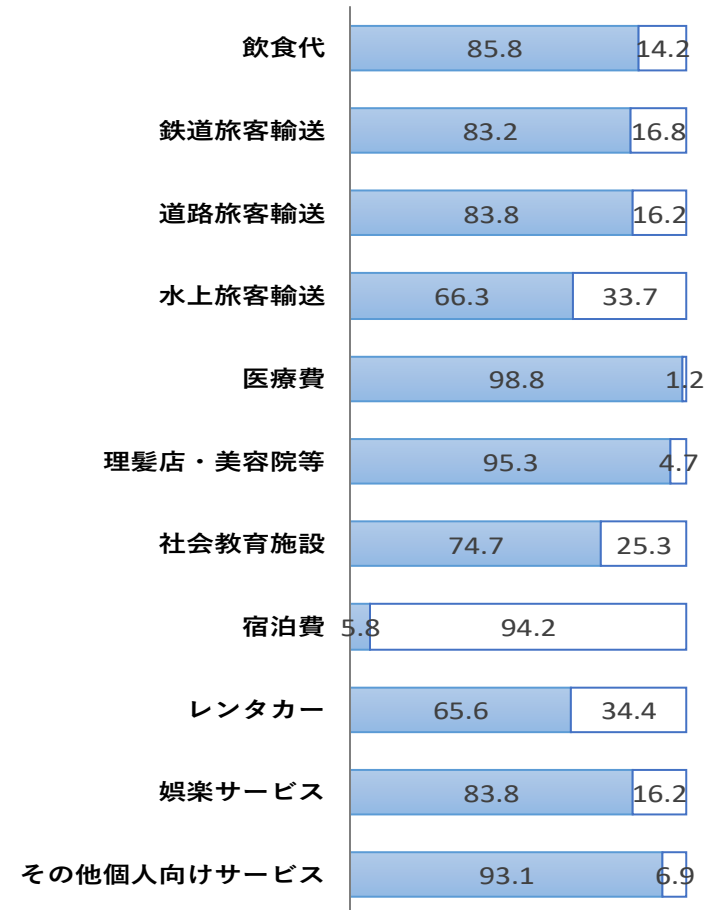
不良回答・異常値除去前と除去後の
各支出項目の平均値と最大値

	平均値		最大値	
	全回答	異常値処理後	全回答	異常値処理後
飲食代	14,228	13,397	1,000,000	400,000
鉄道旅客輸送	8,399	8,250	400,000	400,000
道路旅客輸送	1,583	1,414	200,000	90,000
水上旅客輸送	221	160	100,000	30,000
医療費	12,014	11,830	5,000,000	5,000,000
理髪店・美容院、クリーニング等	9,279	7,558	3,000,100	300,000
社会教育施設	1,497	969	1,000,000	60,000
宿泊費	8,639	7,246	1,000,000	400,000
レンタカー	569	423	200,000	80,000
娯楽サービス	8,669	6,733	1,000,000	480,000
その他の個人向けサービス	6,373	5,797	500,000	350,000

居住者調査の結果(1)

居住県内と県外の支出比率(大阪府民)

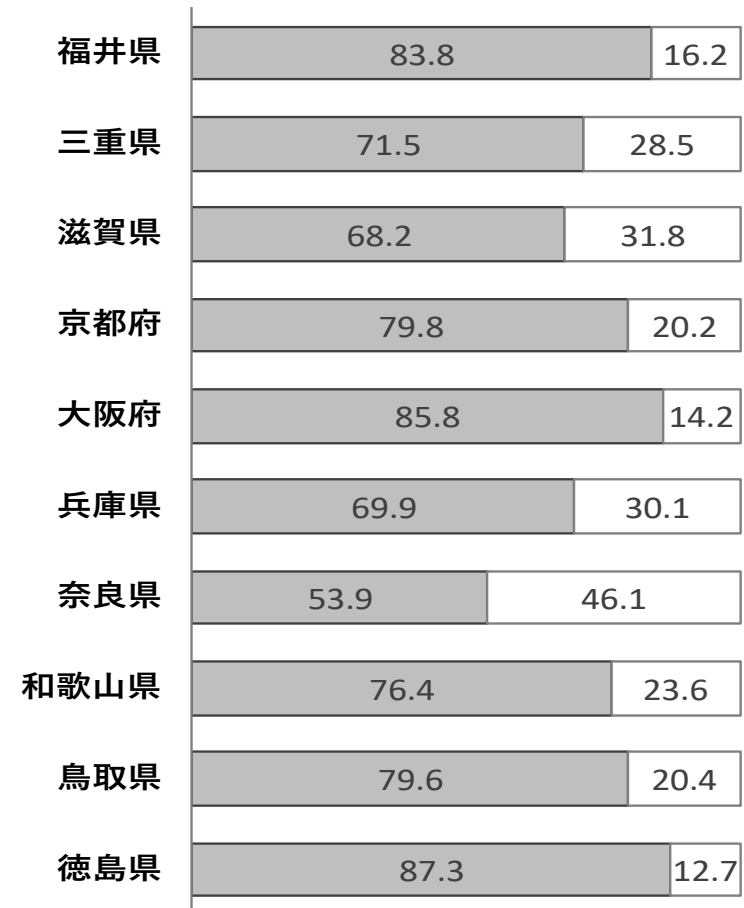
- ✓ 医療費、理髪店・美容院等、その他個人向けサービスなど日常生活に密着したサービスについては、住まいのある地域、すなわち大阪府内での支出の割合が9割を超えている。
- ✓ 一方宿泊費については、大阪府民が大阪府内で宿泊するという機会はあまりないため、府外での支出割合が9割を超えている。



居住者調査の結果(2)

居住県内と県外の支出比率(飲食費)

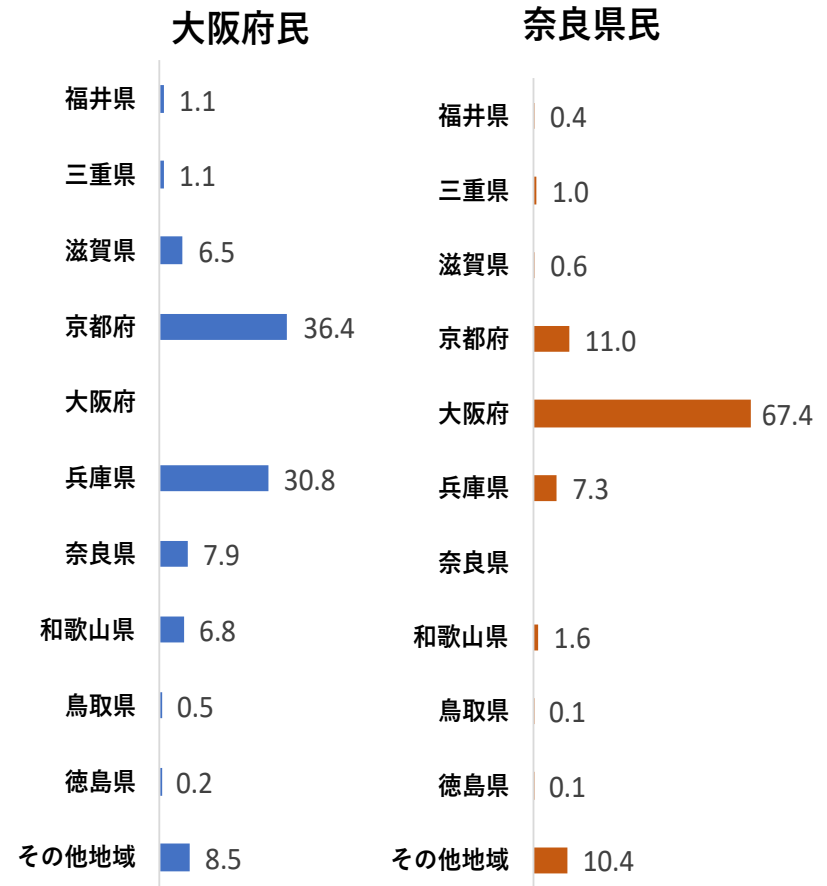
- ✓ 飲食費について、自県内での支出割合が高いのは徳島県、大阪府、福井県。
- ✓ 自県内での支出割合が低く、他府県での飲食機会が多いのは奈良県、滋賀県、兵庫県。



居住者調査の結果(3)

居住県外での支出地域割合(飲食費)

- ✓ 大阪府民は、県外での飲食費のうち京都府で36.4%、兵庫県で30.8%を支出している。
- ✓ 一方、奈良県民は、県外での飲食費の67.4%を大阪府で支出している。
- ✓ 飲食サービスに関しては、経済規模よりも交通アクセスの親和性の高い地域との取引が頻繁に行われていることが表れており、実感に照らしても今回の結果は妥当な結果となっているといえる。



(注)居住県外の支出割合全体を100%としているため、例えば大阪府民のグラフでは大阪府民の項目はゼロとなっている。

来訪者調査における支出額に関する質問

関西2府8県

ビジネス or
プライベート

日帰り
or 宿泊

2011年の<大阪府へのビジネス・日帰り>での訪問において、1回の訪問で使った〇〇〇をお答えください。
(単位は円。およその金額で結構です。
支出がなかった場合は0を入力してください。)

各支出項目

※金額以外に、訪問頻度、平均宿泊日数（宿泊者のみ）も質問。

来訪者調査：記述統計と分布

(N=536、宿泊費はN=338)

費目	飲食代		鉄道旅客輸送		道路旅客輸送		水上旅客輸送		医療費		理髪店・美容院、クリーニング等	
最大値	200,000		154,575		157,578		427,676		68,900		60,000	
2番目最大	128,787		100,000		70,000		88,877		56,000		50,000	
平均値	13,792		7,831		2,503		1,982		852		1,164	
標準偏差	19,694		14,555		9,596		19,513		5,062		5,362	
度数分布	N %		N %		N %		N %		N %		N %	
0円	26	4.9	152	28.4	294	54.9	474	88.4	487	90.9	451	84.1
1万円以下	334	62.3	272	50.7	226	42.2	49	9.1	42	7.8	75	14.0
1～5万円以下	154	28.7	104	19.4	11	2.1	10	1.9	5	0.9	9	1.7
5～10万円以下	20	3.7	7	1.3	4	0.7	2	0.4	2	0.4	1	0.2
10～20万円以下	2	0.4	1	0.2	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20万円～	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0

費目	社会教育施設		1泊あたり宿泊費		レンタカー		娯楽サービス		その他の個人向けサービス	
最大値	650,000		100,000		300,000		150,000		1,050,000	
2番目最大	62,000		80,000		50,000		100,000		70,000	
平均値	2,738		11,327		1,894		2,863		3,690	
標準偏差	28,342		12,462		13,989		11,023		45,765	
度数分布	N %		N %		N %		N %		N %	
0円	333	62.1	61	18.0	468	87.3	390	72.8	432	80.6
1万円以下	195	36.4	151	44.7	51	9.5	116	21.6	82	15.3
1～5万円以下	6	1.1	118	34.9	16	3.0	25	4.7	19	3.5
5～10万円以下	1	0.2	8	2.4	0	0.0	4	0.7	2	0.4
10～20万円以下	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0
20万円～	1	0.2	0	0.0	1	0.2	0	0.0	1	0.2

表の集約

159部門を1部門に集約した表

単位：10億円

	中間需要											最終需要											生産額			
	福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	その他地域	福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	その他地域		調整項	輸出	輸入(控除)
福井	1,259	58	93	33	221	129	18	28	5	8	779	2,598	23	24	17	84	32	10	4	1	2	217	13	457	-6	6,105
三重	43	4,992	273	128	518	364	54	64	34	31	3,479	12	5,602	64	60	353	192	25	39	17	25	1,370	15	1,927	-2,064	17,617
滋賀	80	326	2,462	223	427	325	63	22	18	38	1,660	43	58	3,833	132	290	162	38	22	5	23	1,005	28	1,065	-845	11,503
京都	30	70	149	3,836	408	303	52	29	10	18	1,219	26	63	174	7,510	692	308	83	40	9	46	1,451	28	1,105	-1,086	16,572
大阪	244	457	632	800	19,369	1,813	331	310	72	169	8,558	81	235	205	587	25,666	1,605	272	198	37	71	3,941	48	3,918	-4,941	64,677
兵庫	69	198	389	281	1,311	10,023	90	104	95	108	4,032	42	177	138	223	1,535	13,933	79	58	46	93	2,551	68	3,113	-2,914	35,841
奈良	18	70	41	41	225	99	1,335	36	2	12	445	12	61	14	31	222	80	3,362	18	2	18	305	9	128	-396	6,194
和歌山	17	45	64	56	293	194	40	2,816	9	29	744	8	48	14	33	279	66	28	2,868	7	17	271	9	469	-1,103	7,320
鳥取	5	5	10	20	58	51	11	2	837	3	213	0	2	3	24	49	40	6	1	1,797	5	167	4	171	-231	3,252
徳島	12	65	97	32	199	147	10	19	4	1,228	621	2	18	27	14	85	49	5	8	2	2,172	238	0	376	-356	5,076
その他地域	1,054	3,704	1,625	1,731	5,139	4,634	784	657	426	758	358,141	422	1,260	703	1,189	3,324	2,622	384	359	215	486	385,559	1,341	58,216	-69,215	765,518
粗付加価値	3,273	7,627	5,667	9,390	36,510	17,758	3,405	3,233	1,741	2,673	385,628															
県内生産額	6,105	17,617	11,503	16,572	64,677	35,841	6,194	7,320	3,252	5,076	765,518															

関西地域間産業連関表から見た 広域関西の産業構造

各府県の生産額上位5部門(159部門ベース)

福井県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
電力	604,966	9.9
住宅賃貸料（帰属家賃）	376,917	6.2
その他の電子部品	293,879	4.8
医療	268,776	4.4
公務（地方）	229,125	3.8

三重県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
自動車	2,057,435	11.7
電子デバイス	1,580,811	9.0
石油・石炭製品	914,711	5.2
住宅賃貸料（帰属家賃）	736,376	4.2
電力	620,549	3.5

滋賀県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
自動車	608,017	5.3
プラスチック製品	568,020	4.9
住宅賃貸料（帰属家賃）	552,954	4.8
民生用電気機器	503,111	4.4
医療	402,277	3.5

京都府

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
住宅賃貸料（帰属家賃）	1,272,260	7.7
医療	928,384	5.6
小売	849,041	5.1
卸売	799,550	4.8
飲食サービス	611,540	3.7

大阪府

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
卸売	7,774,709	12.0
その他の対事業所サービス	3,391,010	5.2
医療	3,289,435	5.1
小売	2,836,132	4.4
住宅賃貸料（帰属家賃）	2,764,496	4.3

兵庫県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
鉄鉄・粗鋼・鋼材	2,804,512	7.8
医療	1,862,977	5.2
住宅賃貸料（帰属家賃）	1,841,701	5.1
小売	1,473,736	4.1
卸売	1,356,186	3.8

注：色づけしている産業部門は製造業であることを示している。

各府県の生産額上位5部門(続き)

奈良県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
住宅賃貸料（帰属家賃）	499,551	8.1
医療	449,586	7.3
小売	342,437	5.5
公務（地方）	268,694	4.3
飲食サービス	188,616	3.0

和歌山県

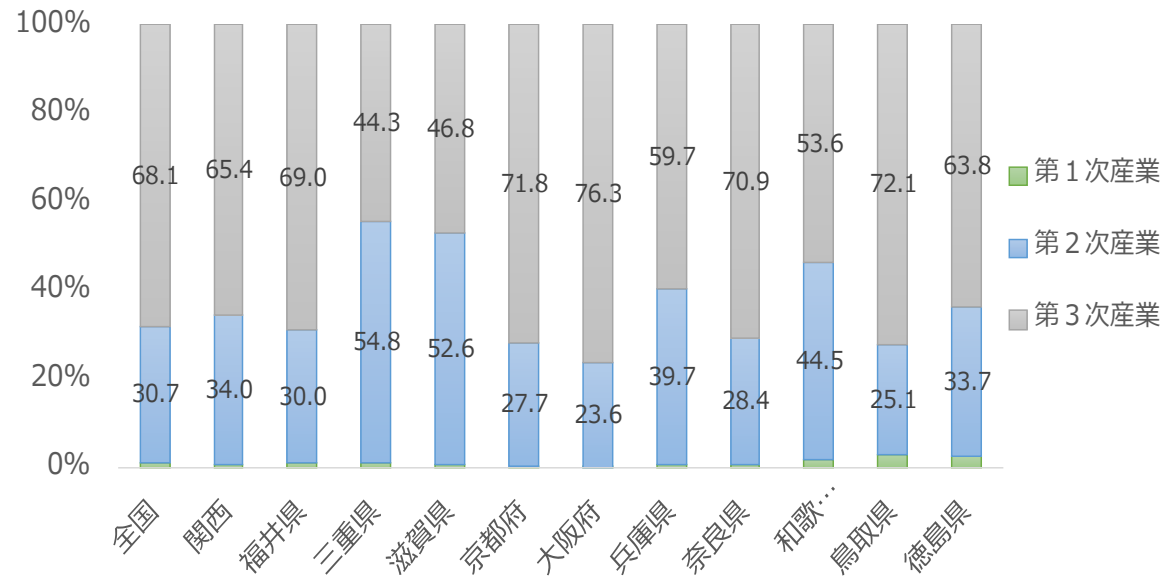
生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
銑鉄・粗鋼・鋼材	1,054,004	14.4
石油・石炭製品	796,553	10.9
医療	316,393	4.3
住宅賃貸料（帰属家賃）	296,086	4.0
小売	289,663	4.0

鳥取県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
住宅賃貸料（帰属家賃）	251,655	7.7
医療	211,451	6.5
公務（地方）	177,032	5.4
小売	169,686	5.2
学校教育	116,065	3.6

徳島県

生産額上位産業部門	生産額	県内シェア
医薬品	362,875	7.1
医療	307,748	6.1
小売	300,225	5.9
電力	271,015	5.3
住宅賃貸料（帰属家賃）	260,237	5.1



注：色づけしている産業部門は製造業であることを示している。

1部門投入係数表

- ✓ 投入係数は、ある産業部門で1単位の生産活動を行う際に、各地域各産業からの中間投入の構成割合を示している。各地域の投入係数と粗付加価値部分まで含む投入係数の和は1となる。
- ✓ 例えば福井県を見ると、粗付加価値率が0.54であり、これを1から差し引いた0.46が中間投入率となる。中間投入率の内訳が福井県全体の交易構造を示しており、自県である福井県からの中間投入が0.21、その他地域からの中間投入が0.18、大阪府からの中間投入が0.04、となっている。

	福井	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	他地域
中間投入	福井	0.21	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三重	0.01	0.28	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00
	滋賀	0.01	0.02	0.21	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
	京都	0.00	0.00	0.01	0.23	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
	大阪	0.04	0.03	0.05	0.05	0.30	0.05	0.05	0.04	0.02	0.03
	兵庫	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.28	0.01	0.01	0.03	0.02
	奈良	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00
	和歌山	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01	0.38	0.00	0.01
	鳥取	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.00
	徳島	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24
	他地域	0.18	0.21	0.15	0.11	0.08	0.13	0.13	0.09	0.13	0.15
粗付加価値	0.54	0.43	0.49	0.57	0.56	0.50	0.55	0.44	0.54	0.53	

投入係数でみた交易構造

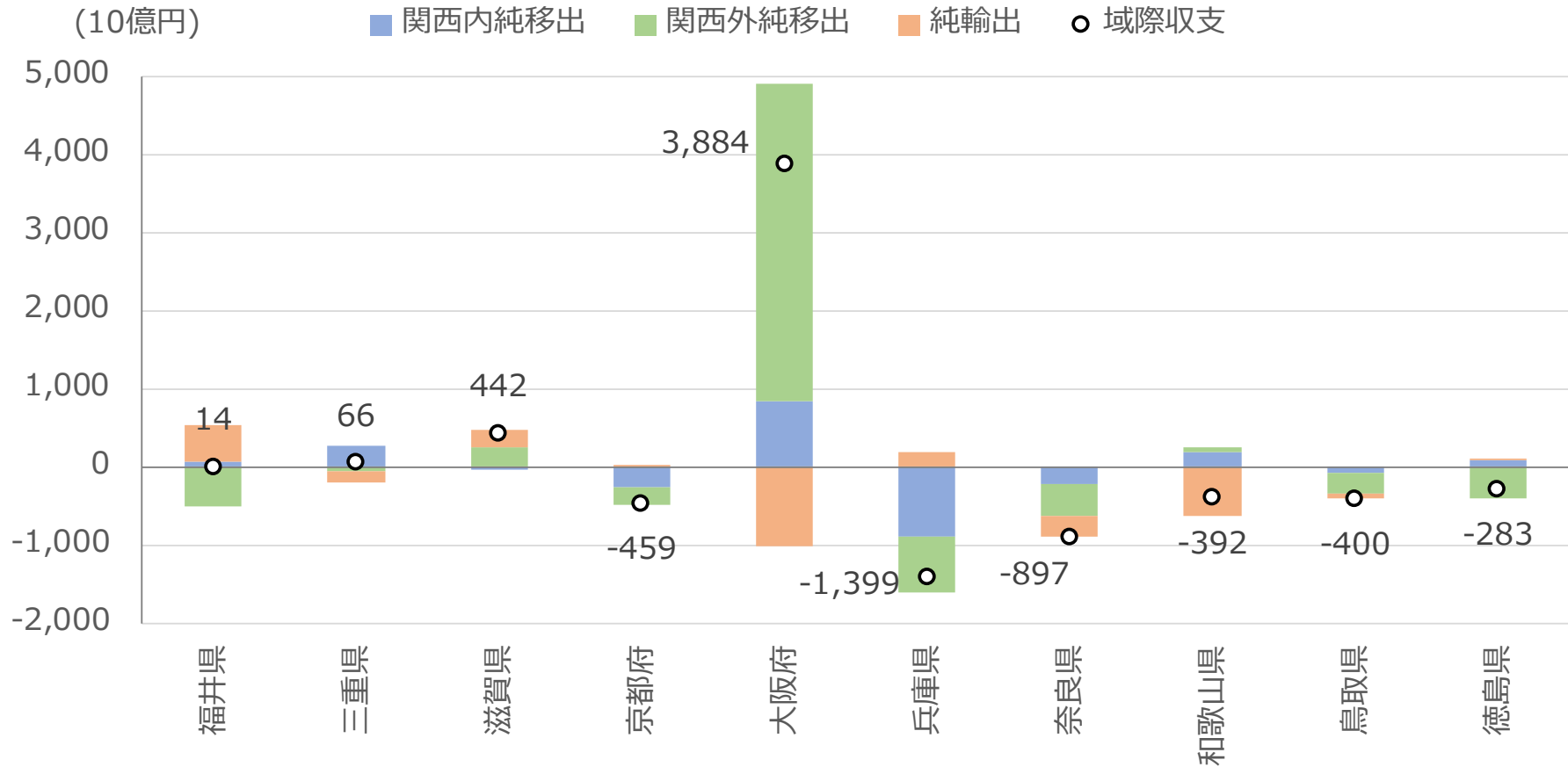
福井県		三重県		滋賀県		京都府		大阪府	
福井県	44.5%	三重県	50.0%	滋賀県	42.2%	京都府	53.4%	大阪府	68.8%
その他地域	37.2%	その他地域	37.1%	その他地域	27.8%	その他地域	24.1%	その他地域	18.2%
大阪府	8.6%	大阪府	4.6%	大阪府	10.8%	大阪府	11.1%	兵庫県	4.7%
滋賀県	2.8%	滋賀県	3.3%	兵庫県	6.7%	兵庫県	3.9%	三重県	1.8%
兵庫県	2.4%	兵庫県	2.0%	三重県	4.7%	滋賀県	3.1%	滋賀県	1.5%

兵庫県		奈良県		和歌山県		鳥取県		徳島県	
兵庫県	55.4%	奈良県	47.9%	和歌山県	68.9%	鳥取県	55.4%	徳島県	51.1%
その他地域	25.6%	その他地域	28.1%	その他地域	16.1%	その他地域	28.2%	その他地域	31.6%
大阪府	10.0%	大阪府	11.9%	大阪府	7.6%	兵庫県	6.3%	大阪府	7.0%
三重県	2.0%	兵庫県	3.2%	兵庫県	2.5%	大阪府	4.8%	兵庫県	4.5%
滋賀県	1.8%	滋賀県	2.3%	三重県	1.6%	三重県	2.3%	滋賀県	1.6%

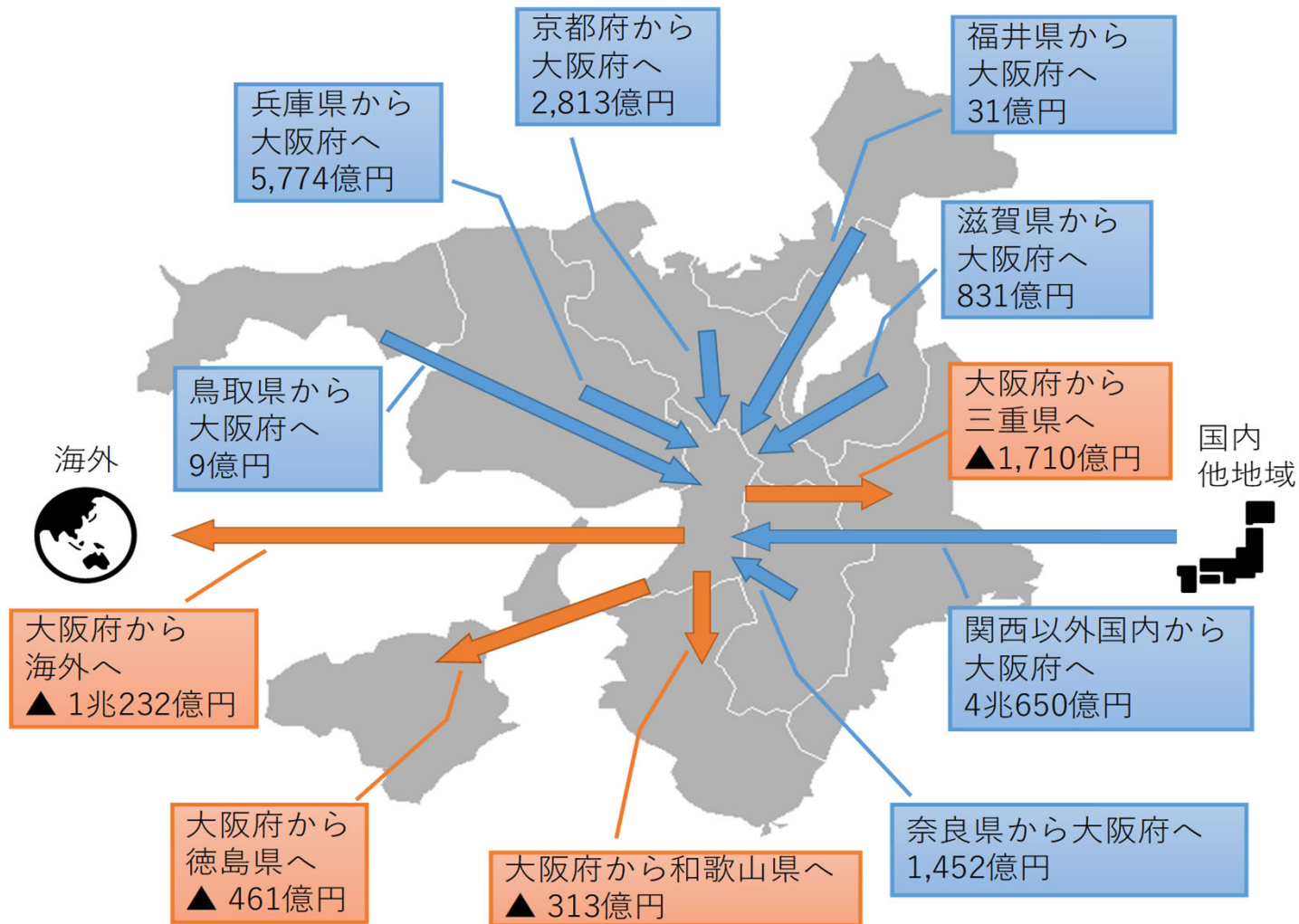
(注)各府県の投入係数から粗付加価値率を減じ、残りから相手地域の割合を算出。

- ✓ 「国際収支」の地域経済版
- ✓ (移輸出－移輸入) として計算される
- ✓ 地域間産業連関表を用いることにより、
交易相手や産業別収支を把握することが可能
- ✓ 域際黒字を生み出している産業部門は、
地域経済における「強み」となる産業といえる

関西2府8県の域際収支(全体)



大阪府からみた各地域に対する域際収支



各府県の域際黒字上位産業

福井県

1	電力	454,594
2	その他の電子部品	204,340
3	医薬品	78,893
4	非鉄金属加工製品	54,713
5	その他の電気機械	49,484

三重県

1	電子デバイス	1,208,719
2	自動車	413,824
3	石油・石炭製品	264,053
4	非鉄金属加工製品	141,449
5	産業用電気機器	139,826

滋賀県

1	民生用電気機器	435,390
2	プラスチック製品	312,426
3	ガラス・ガラス製品	265,812
4	自動車	214,414
5	医薬品	170,333

京都府

1	たばこ	431,984
2	飲食サービス	174,998
3	計測機器・医療用機械器具・光学機械・武器	172,218
4	酒類	127,127
5	印刷・製版・製本	122,176

大阪府

1	卸売	4,614,097
2	その他の対事業所サービス	659,852
3	その他の金属製品	430,551
4	不動産仲介及び賃貸	306,237
5	医薬品	280,381

兵庫県

1	銑鉄・粗鋼・鋼材	617,514
2	一般産業用機械	592,889
3	産業用電気機器	513,826
4	その他の化学最終製品	236,888
5	船舶・同修理	220,849

注：色づけしている産業部門は製造業であることを示している。

各府県の域際黒字上位産業(続き)

奈良県

1	その他の電気機械	128,411
2	事務用機械	97,546
3	プラスチック製品	44,636
4	建築用金属製品	32,227
5	その他の衣服・身の回り品	30,681

和歌山県

1	石油・石炭製品	486,746
2	銑鉄・粗鋼・鋼材	390,646
3	一般産業用機械	156,826
4	油脂加工製品・石けん・界面活性剤・化粧品	132,056
5	果実	64,180

鳥取県

1	水産食料品	76,429
2	その他の電子部品	60,503
3	紙・板紙	51,850
4	通信機械	32,312
5	民生用電気機器	26,942

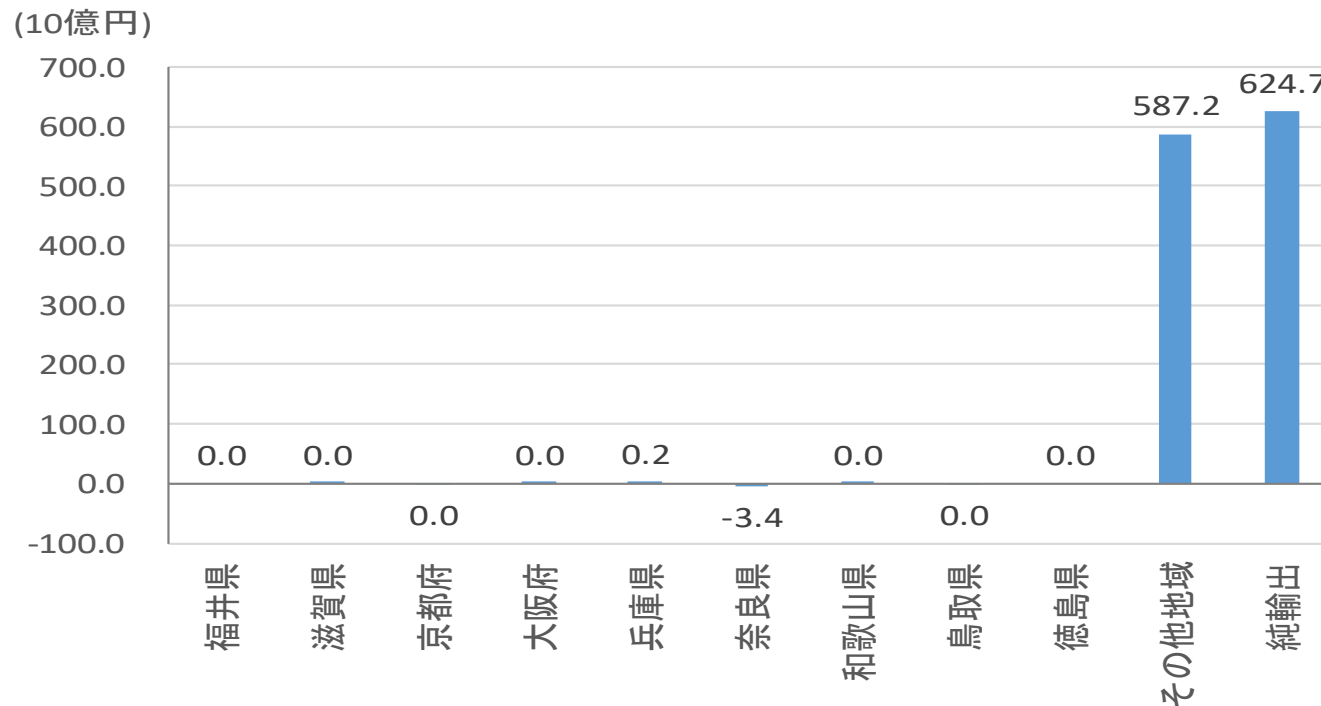
徳島県

1	医薬品	297,139
2	電子デバイス	195,234
3	電力	154,764
4	その他の電気機械	88,855
5	化学肥料・無機化学工業製品	76,107

注：色づけしている産業部門は製造業であることを示している。

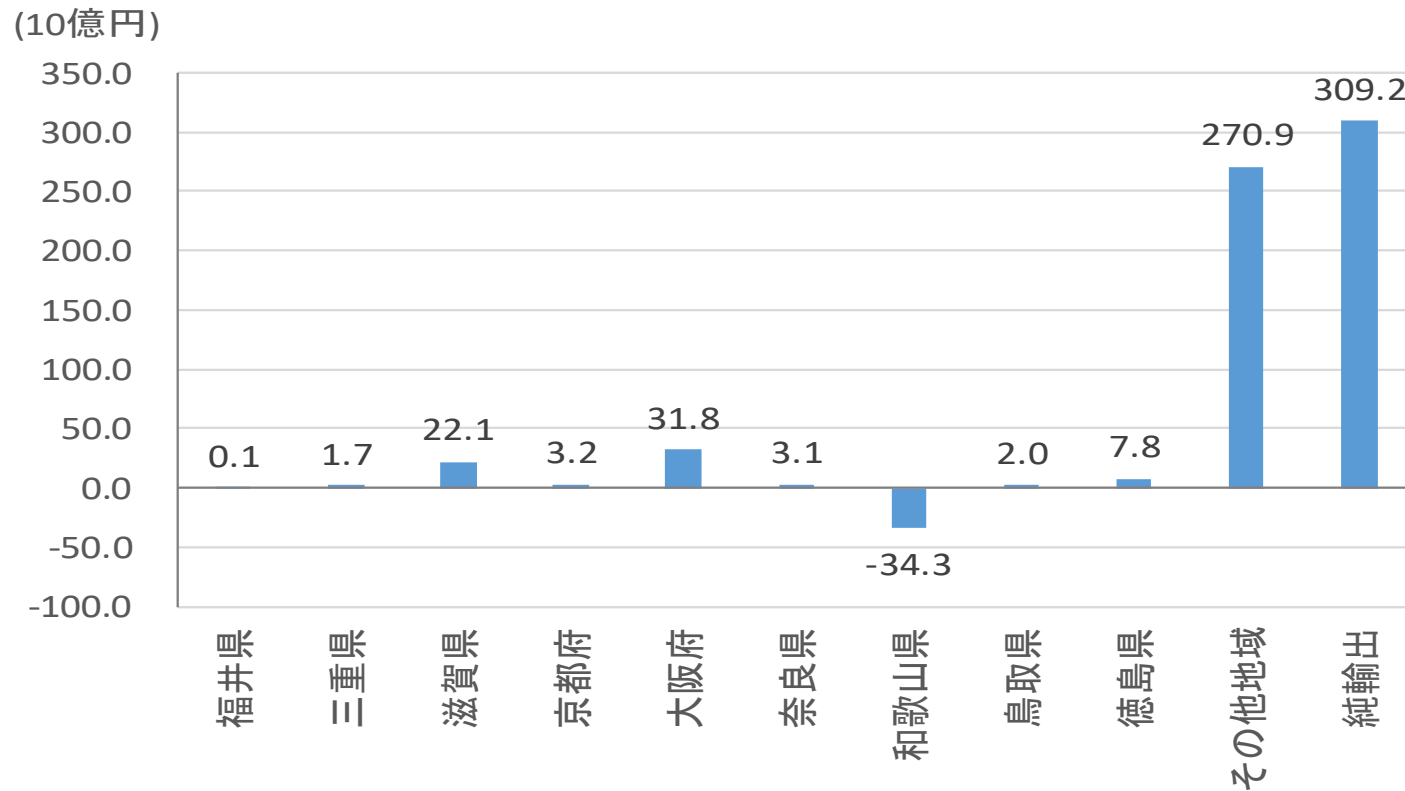
三重県の電子デバイス部門の域際収支

- ✓ 三重県の電子デバイス部門は、主にフラッシュメモリなどの集積回路や、テレビやスマホ用の液晶パネルを生産している。
- ✓ トータルで1兆2,087億円の黒字であるが、ほぼ全てがその他地域と海外に対する黒字。
- ✓ 奈良県を除く関西内の各府県に対しては収支が均衡しているというよりも、交易自体が僅少であり、例えば大阪府に対する移出額は3,854万円にとどまる。



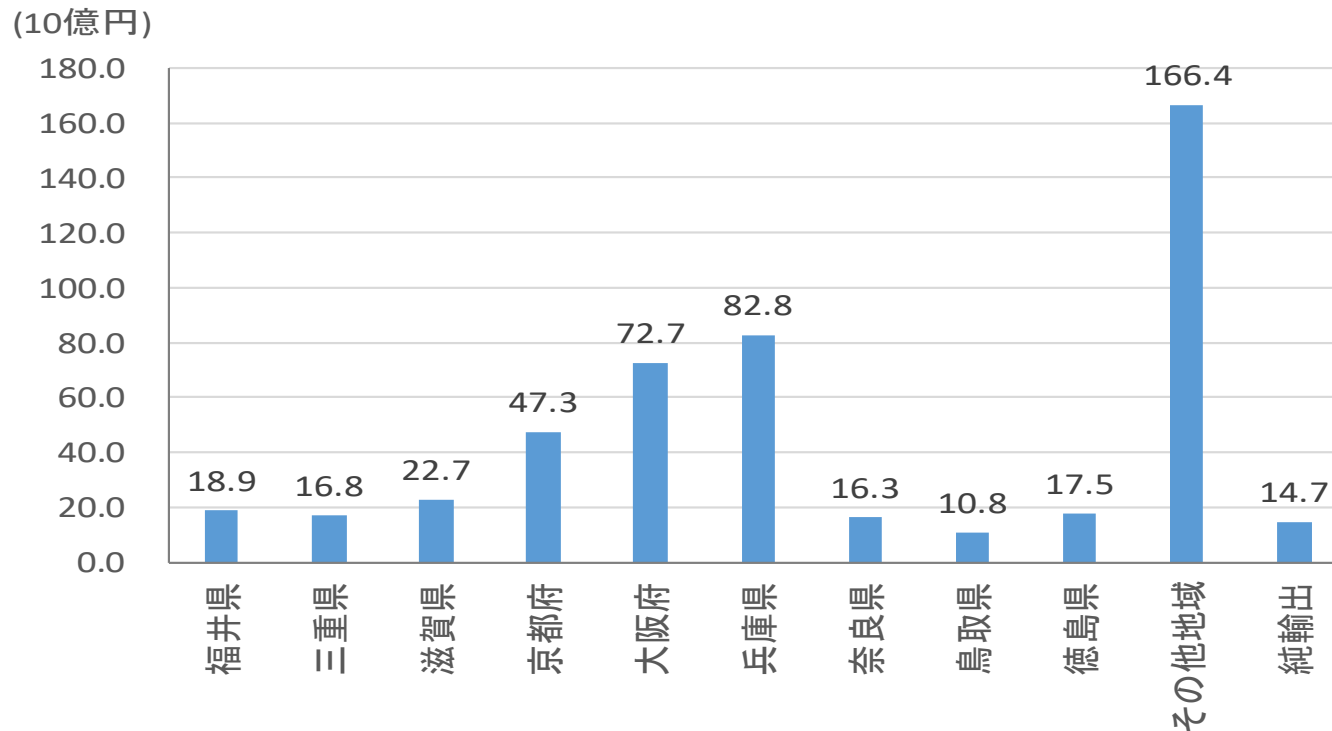
兵庫県の銑鉄・粗鋼・鋼材部門の域際収支

- ✓ 兵庫県の銑鉄・粗鋼・鋼材部門も、その他地域と海外に対する黒字が9割以上を占めている。
- ✓ ただ三重県の電子デバイスとは異なり、大阪府に対して318億円の黒字など、関西内府県と交易が全くないわけではない。



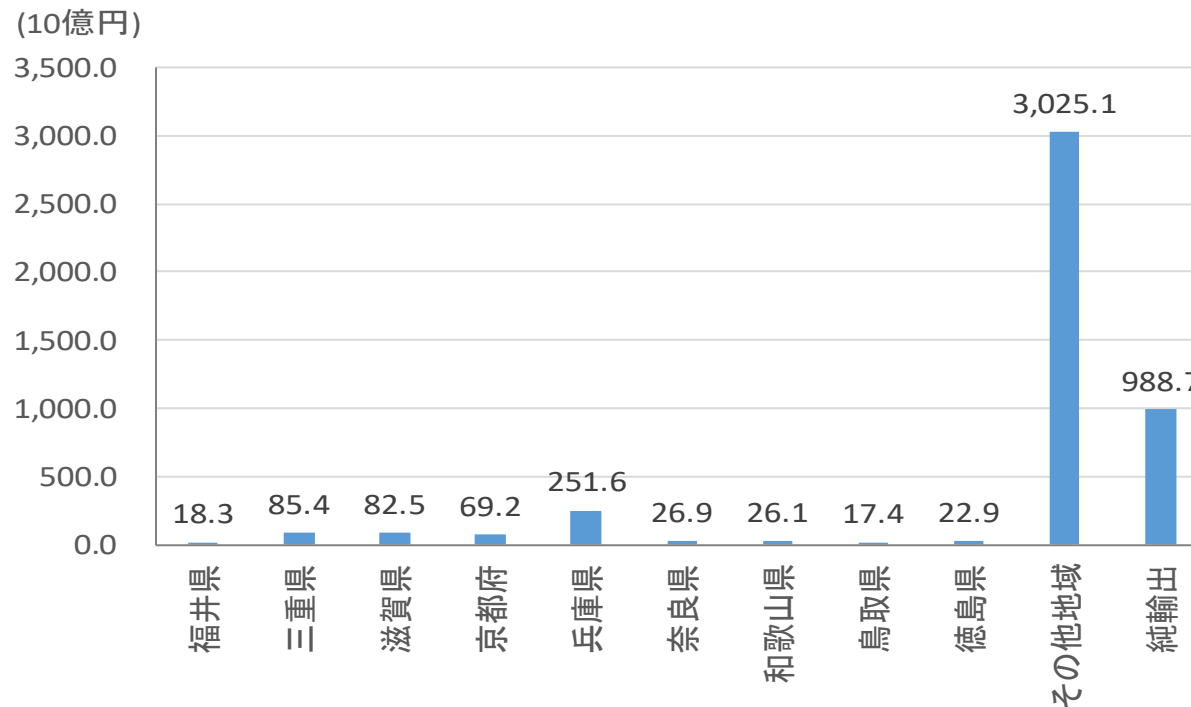
和歌山県の石油・石炭製品部門の域際収支

- ✓ 和歌山県の石油・石炭製品部門は、海外に対する黒字は全体の3%にとどまっている。関西内府県に対する黒字は同63%、その他地域には同34%である。
- ✓ 関西内の府県に着目すると、大阪府や兵庫県など大阪湾を囲む近隣府県に対してだけでなく、福井県や鳥取県など地理的に遠方の県に対しても一定規模の黒字となっており、広域関西としてのつながりを見出すことができる。



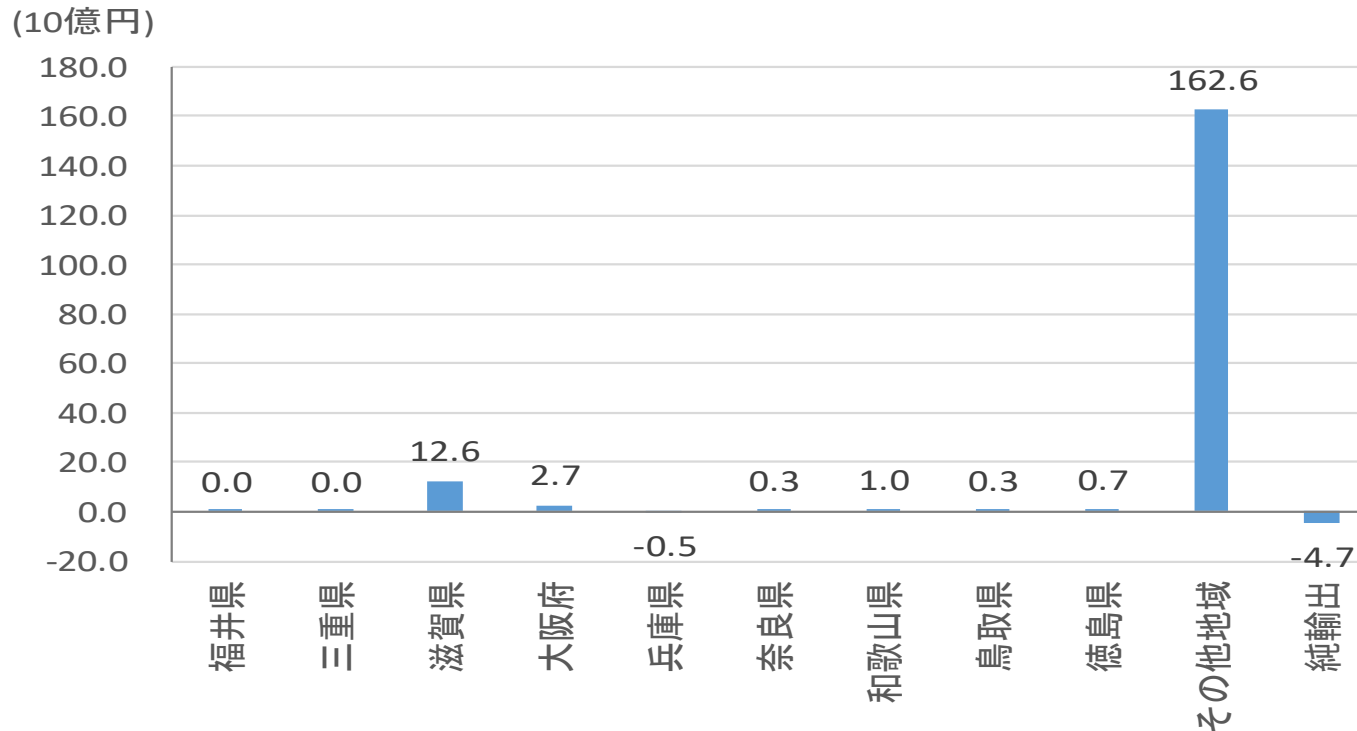
大阪府の卸売部門の域際収支

- ✓ 大阪府の卸売部門は4.6兆円の黒字で、大阪経済・関西経済を支える主力産業である。黒字の大半はその他地域に対する黒字である。
- ✓ 兵庫県や京都府といった近隣府県のみならず、福井県、三重県、鳥取県、徳島県といった地理的に遠方の県に対しても黒字を記録している。
- ✓ 大阪府の卸売部門は、広域関西における流通の中核機能を担っており、財だけでなくサービスについても広域関西のつながりを窺うことができる。



京都府の飲食サービス部門の域際収支

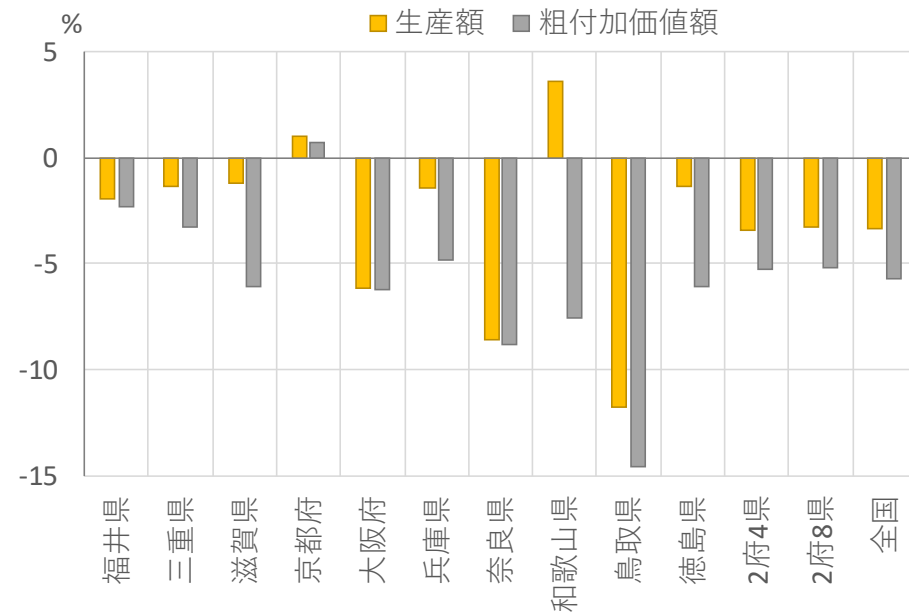
- ✓ 飲食サービス部門は、Webアンケート調査をもとにして地域間取引を捉えた部門の一つ。京都府の飲食サービス部門は、たばこ部門に次ぐ黒字を生み出している。
- ✓ 地域別の収支をみると、その他地域の黒字が大きい。関西内の府県に対しては、兵庫県を除いて黒字となっている。特に、地理的に近い滋賀県に対する黒字が大きく出ており、実感に合う結果となっている。



2005年表との比較：生産額・粗付加価値額

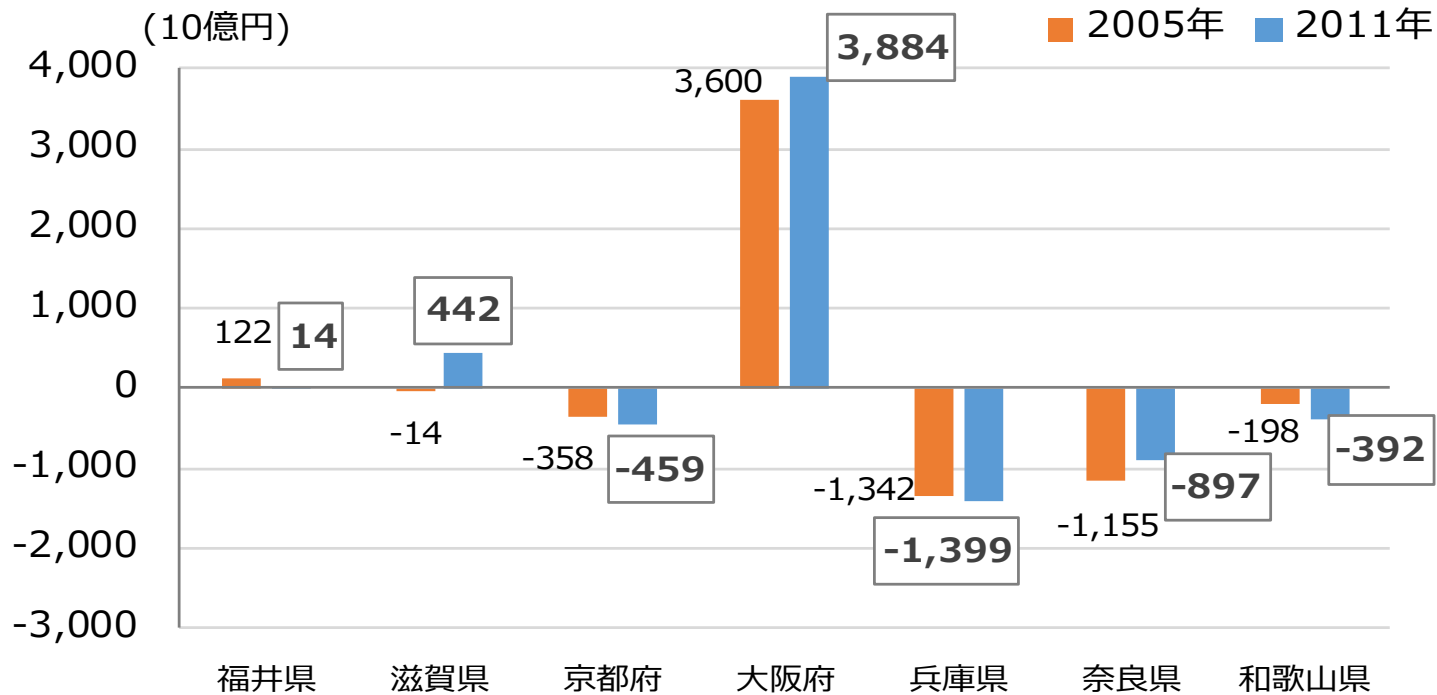
- ✓ 2005年から2011年にかけて、ほぼ全ての府県で生産額・粗付加価値額ともに減少。対全国シェアはほぼ変わらず。
- ✓ 滋賀県や和歌山県では生産額の変化率に対して粗付加価値額の減少率が大きいという特徴がある。特に和歌山県では生産額は増加しているにもかかわらず、粗付加価値額は減少している。これは東日本大震災の影響であり、東日本で生産できなくなった分について、利潤を度外視するような形ででも代替生産することを余儀なくされたためと考えられる。

(10億円)	生産額			粗付加価値額		
	2005年	2011年	変化率(%)	2005年	2011年	変化率(%)
福井県	6,227	6,105	-1.9	3,352	3,273	-2.3
三重県	17,861	17,617	-1.4	7,862	7,603	-3.3
滋賀県	11,644	11,503	-1.2	6,034	5,667	-6.1
京都府	16,404	16,572	1.0	9,325	9,390	0.7
大阪府	68,890	64,677	-6.1	38,930	36,513	-6.2
兵庫県	36,365	35,841	-1.4	18,544	17,654	-4.8
奈良県	6,773	6,194	-8.6	3,734	3,405	-8.8
和歌山県	7,067	7,320	3.6	3,497	3,233	-7.5
鳥取県	3,685	3,252	-11.8	2,037	1,741	-14.5
徳島県	5,147	5,076	-1.4	2,838	2,667	-6.0
2府4県	147,145	142,106	-3.4	80,064	75,862	-5.2
2府8県	180,064	174,156	-3.3	96,152	91,146	-5.2
全国	972,015	939,675	-3.3	505,874	476,905	-5.7



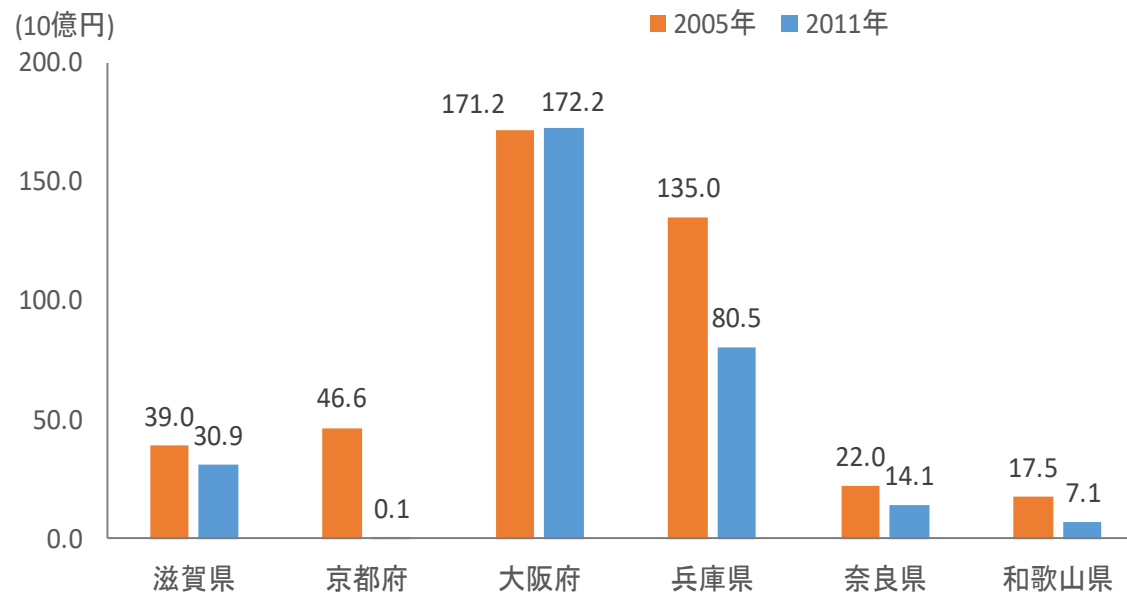
2005年表との比較：域際収支

- ✓ 域際収支については、2005年から2011年にかけて、滋賀県のみ収支が赤字から黒字に転じているが、傾向が大きく変わった府県はない。



2005年表との比較：福井県電力部門の域際収支

- ✓ 2011年の福井県の電力部門の生産額は、同年の原発の順次運転停止により、2005年と比較して10.2%減となった(福井県全体の生産額は同-1.9%)。
- ✓ 一方で、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県にある火力発電所が、それまで原子力発電所が担っていた供給分を引き受けることになった。これにより、関西内での電力部門の交易構造に変化が生じたと考えられる。
- ✓ 2011年でも関西2府4県に対して黒字となっているが、2005年に比べると大阪府を除いて黒字幅は縮小したことが見てとれる。





參考資料

居住者調査：回答者属性

○居住地(人数割付)

居住地・年齢・性別	N	%	居住地・年齢・性別	N	%
【福井県】 15-74歳 男性	67	3.2	【兵庫県】 15-24歳 男性	26	1.3
【福井県】 15-74歳 女性	67	3.2	【兵庫県】 25-59歳 男性	88	4.3
【三重県】 15-74歳 男性	78	3.8	【兵庫県】 60-74歳 男性	31	1.5
【三重県】 15-74歳 女性	78	3.8	【兵庫県】 15-24歳 女性	26	1.3
【滋賀県】 15-24歳 男性	21	1.0	【兵庫県】 25-59歳 女性	88	4.3
【滋賀県】 25-59歳 男性	57	2.8	【兵庫県】 60-74歳 女性	31	1.5
【滋賀県】 60-74歳 男性	21	1.0	【奈良県】 15-24歳 男性	21	1.0
【滋賀県】 15-24歳 女性	21	1.0	【奈良県】 25-59歳 男性	57	2.8
【滋賀県】 25-59歳 女性	57	2.8	【奈良県】 60-74歳 男性	21	1.0
【滋賀県】 60-74歳 女性	21	1.0	【奈良県】 15-24歳 女性	21	1.0
【京都府】 15-24歳 男性	21	1.0	【奈良県】 25-59歳 女性	57	2.8
【京都府】 25-59歳 男性	67	3.2	【奈良県】 60-74歳 女性	21	1.0
【京都府】 60-74歳 男性	26	1.3	【和歌山県】 15-24歳 男性	19	0.9
【京都府】 15-24歳 女性	21	1.0	【和歌山県】 25-59歳 男性	52	2.5
【京都府】 25-59歳 女性	67	3.2	【和歌山県】 60-74歳 男性	21	1.0
【京都府】 60-74歳 女性	26	1.3	【和歌山県】 15-24歳 女性	21	1.0
【大阪府】 15-24歳 男性	31	1.5	【和歌山県】 25-59歳 女性	52	2.5
【大阪府】 25-59歳 男性	134	6.5	【和歌山県】 60-74歳 女性	14	0.7
【大阪府】 60-74歳 男性	42	2.0	【鳥取県】 15-74歳 男性	67	3.2
【大阪府】 15-24歳 女性	31	1.5	【鳥取県】 15-74歳 女性	67	3.2
【大阪府】 25-59歳 女性	134	6.5	【徳島県】 15-74歳 男性	67	3.2
【大阪府】 60-74歳 女性	42	2.0	【徳島県】 15-74歳 女性	67	3.2
全体	2,065	100.0			

○性別

男性：1,035(50.1%) 女性：1,030(49.9%)

○年齢

単一回答	N	%
12才未満	0	0.0
12才～19才	0	0.0
20才～24才	59	2.9
25才～29才	174	8.4
30才～34才	230	11.1
35才～39才	192	9.3
40才～44才	253	12.3
45才～49才	228	11.0
50才～54才	218	10.6
55才～59才	204	9.9
60才以上	507	24.6
全体	2065	100.0

○年収

	N	%
200万未満	748	36.2
200～400万未満	488	23.6
400～600万未満	267	12.9
600～800万未満	124	6.0
800～1000万未満	46	2.2
1000～1200万未満	19	0.9
1200～1500万未満	5	0.2
1500～2000万未満	2	0.1
2000万円以上	2	0.1
わからない	130	6.3
無回答	234	11.3
全体	2065	100.0

○職業(2011年当時)

	N	%
経営者・役員	40	1.9
会社員	807	39.1
公務員	87	4.2
自営業・自由業	143	6.9
パート・アルバイト	318	15.4
学生	102	4.9
専業主婦(主夫)	327	15.8
その他【 】	33	1.6
無職	208	10.1
全体	2065	100.0

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(1)

飲食

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		83.8	0.1	1.1	3.4	3.3	1.6	0.3	0.0	0.0	0.0	6.5
← 三重県		0.2	71.5	1.2	1.3	5.0	1.9	1.0	0.1	0.0	0.0	17.8
← 滋賀県		0.3	0.4	68.2	18.4	8.2	0.9	0.6	0.1	0.0	0.1	2.9
← 京都府		0.7	0.2	2.6	79.8	10.9	2.1	1.2	0.0	0.1	0.5	1.9
← 大阪府		0.2	0.2	0.9	5.2	85.8	4.4	1.1	1.0	0.1	0.0	1.2
← 兵庫県		0.1	0.4	0.2	3.7	21.9	69.9	0.5	0.3	0.2	0.1	2.7
← 奈良県		0.2	0.5	0.3	5.1	31.0	3.4	53.9	0.7	0.0	0.0	4.8
← 和歌山県		0.1	0.2	0.3	1.1	14.0	1.7	2.6	76.4	0.0	0.6	2.9
← 鳥取県		0.0	0.2	0.2	5.8	5.2	3.1	0.1	0.1	79.6	0.7	5.0
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	0.9	3.8	3.0	0.0	0.2	0.0	87.3	4.7

- いずれの府県も自県での支出が5割以上を占めている。
- 大阪府民は自地域を除くと京都府、兵庫県での支出が多い。大阪以外の府県では、大阪での支出が多く、特に奈良県民は大阪での支出割合が高い。
- 滋賀県や福井県では大阪より京都での支出が大きくなるなど、地理的要因から考えても妥当な結果といえる。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(2)

鉄道旅客輸送

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		37.3	0.0	4.6	7.5	18.9	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	27.6
← 三重県		0.0	46.9	0.1	2.5	9.3	0.5	4.2	0.2	0.0	0.0	36.3
← 滋賀県		0.0	0.2	41.7	24.8	23.6	3.2	0.8	0.6	0.0	1.9	3.2
← 京都府		0.2	0.0	1.6	63.2	22.1	2.0	0.7	0.0	0.0	0.0	10.3
← 大阪府		0.1	0.3	0.6	4.7	83.2	5.6	1.6	0.6	0.0	0.0	3.3
← 兵庫県		0.1	0.1	0.3	2.7	26.6	62.9	0.7	0.1	0.0	0.1	6.4
← 奈良県		0.7	1.9	0.3	6.3	43.7	1.6	35.3	0.6	0.0	0.3	9.0
← 和歌山県		0.1	0.0	0.0	0.7	40.6	4.9	0.2	34.2	0.0	0.0	19.2
← 鳥取県		0.0	0.0	0.0	17.5	27.9	4.9	0.0	0.0	38.9	0.0	10.9
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	1.7	13.5	3.7	0.0	0.0	0.0	30.2	50.9

- 自県での支出割合が、大阪では80%を超えているが徳島では30%となるなど、（飲食に比べて）ばらつきが大きい。
- その他地域での支出が多くなっている。特に徳島県、三重県、福井県でその傾向が顕著。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(3)

道路旅客輸送

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		85.4	0.0	0.8	2.9	5.5	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4
← 三重県		0.0	70.9	0.3	1.6	1.1	1.6	0.0	0.3	0.0	0.0	24.3
← 滋賀県		0.0	0.0	34.3	29.7	12.3	3.5	1.7	1.7	0.0	0.0	16.9
← 京都府		0.8	0.0	1.3	92.4	3.8	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	1.2
← 大阪府		0.0	0.0	0.8	4.1	83.8	5.7	2.3	0.4	0.0	0.0	3.0
← 兵庫県		0.0	0.0	0.4	2.9	9.5	83.3	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5
← 奈良県		0.2	0.3	1.9	3.2	16.6	0.7	66.6	1.3	0.1	1.2	7.9
← 和歌山県		0.0	0.0	0.0	1.4	9.9	5.9	0.0	71.9	0.0	0.0	10.9
← 鳥取県		0.0	0.0	0.0	1.6	20.4	21.6	0.0	0.0	55.8	0.0	0.6
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	1.9	17.2	3.8	0.0	0.0	0.0	57.6	19.5

- 鉄道に比べておおむね自県内での支出割合が高いが、滋賀県のみやや低く、その他地域での支出が比較的高くなっている。
(高速道路の要所であるため?)

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(4)

水上旅客

→支出先割合（生産地域）

← 需要地域		(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
福井県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県		0.0	68.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3
滋賀県		0.3	5.8	1.5	0.0	32.3	24.6	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	26.2
京都府		0.0	0.0	22.2	77.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大阪府		0.0	1.9	0.0	2.8	66.3	7.9	0.0	5.8	0.0	0.0	1.2	14.0
兵庫県		6.1	0.0	0.0	3.1	4.0	60.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.4
奈良県		0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	7.8	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	67.2
和歌山県		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.1	0.0	0.0	51.9	0.0
鳥取県		0.0	0.0	0.0	75.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	15.2
徳島県		0.0	0.0	0.0	0.6	2.8	0.6	0.0	5.5	0.0	0.0	7.9	82.8

- 水上旅客（フェリーなど）は利用経験のある回答者が少なく、結果の解釈が困難。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(5)

医療費

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県	94.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6
← 三重県	0.0	97.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	2.1
← 滋賀県	0.0	0.8	90.8	7.8	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
← 京都府	0.0	0.0	0.4	95.1	2.8	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
← 大阪府	0.0	0.1	0.0	0.6	98.8	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
← 兵庫県	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	96.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
← 奈良県	0.0	0.0	0.0	0.1	15.4	0.0	84.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
← 和歌山県	0.0	0.1	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	98.2	0.0	0.1	0.0	0.0
← 鳥取県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	96.2	0.0	0.0	3.2
← 徳島県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	99.6	0.0	0.3

- ほとんどが自県内での支出であるが、奈良県民は大阪での支出も見られる。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(6)

理髪店・美容院、クリーニング等

→支出先割合（生産地域）

(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県	95.4	0.0	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
← 三重県	0.0	82.3	0.0	0.0	0.2	0.4	0.1	0.1	0.4	0.0	16.4
← 滋賀県	0.0	0.0	83.4	12.9	1.3	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.9
← 京都府	0.0	0.0	0.7	93.6	5.4	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
← 大阪府	0.0	0.0	0.0	1.6	95.3	1.5	0.4	1.0	0.0	0.0	0.2
← 兵庫県	0.0	0.0	0.0	0.5	4.1	93.6	0.4	0.0	0.0	0.0	1.4
← 奈良県	0.1	0.1	0.0	0.9	9.3	1.4	88.0	0.2	0.0	0.0	0.0
← 和歌山県	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	93.8	0.0	0.3	0.0
← 鳥取県	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	6.6	0.0	0.0	88.5	2.1	1.4
← 徳島県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	98.5	1.2

- ・ 医療費と同様に、ほとんどが自県内での支出であるが、奈良県民は大阪での支出も見られる。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(7)

社会教育

→支出先割合（生産地域）

(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県	52.8	0.0	0.4	3.0	15.6	3.5	0.0	3.9	3.9	0.0	16.7
← 三重県	0.0	44.4	0.0	2.1	7.6	0.2	1.6	0.0	0.0	0.0	44.1
← 滋賀県	0.8	3.6	23.3	38.1	20.0	3.0	0.6	1.0	0.0	2.5	7.0
← 京都府	0.0	0.3	0.9	72.3	24.1	1.9	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
← 大阪府	0.1	0.2	0.9	8.6	74.7	6.4	0.7	3.5	0.0	0.0	4.9
← 兵庫県	0.0	1.6	0.0	11.7	21.3	61.3	0.9	0.8	0.0	0.0	2.3
← 奈良県	0.0	1.3	2.1	20.4	48.2	5.1	15.8	3.0	0.1	0.0	4.0
← 和歌山県	0.0	0.0	0.8	6.0	38.6	5.6	2.1	43.5	0.0	0.0	3.4
← 鳥取県	0.0	0.0	0.0	9.5	24.5	2.3	0.0	0.0	32.1	0.0	31.7
← 徳島県	0.0	1.5	0.0	1.2	34.9	8.4	0.0	4.5	0.0	30.9	18.6

- 京阪神および福井県では、自県内の支出が5割を超えているが、それ以外の県では自県以外での支出の方が大きくなっている（京阪神以外の府県には社会教育施設が少ない？）。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(8)

宿泊費

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		6.4	0.0	1.8	3.5	24.0	0.4	0.0	0.0	0.8	0.0	63.1
← 三重県		2.5	22.5	0.2	3.6	15.2	1.0	1.0	12.8	0.1	2.7	38.4
← 滋賀県		4.0	2.7	3.6	5.1	3.1	2.7	0.0	1.1	2.2	0.2	75.2
← 京都府		2.8	5.9	2.0	7.4	7.7	1.5	0.0	4.7	3.4	3.4	61.1
← 大阪府		1.2	4.6	2.0	6.4	5.8	4.3	0.9	11.5	0.8	0.9	61.6
← 兵庫県		1.9	3.1	1.9	3.9	2.9	16.1	0.3	2.2	5.7	0.3	61.6
← 奈良県		1.7	7.3	10.8	2.1	5.3	12.9	4.3	11.7	1.5	0.7	41.6
← 和歌山県		0.1	1.4	0.9	20.4	10.7	2.2	11.2	19.3	0.1	0.3	33.3
← 鳥取県		0.5	0.0	0.1	9.2	34.3	7.8	0.0	0.8	12.0	0.0	35.2
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	5.0	25.2	5.6	0.0	2.1	2.1	0.3	59.8

- 宿泊費は、各府県ともその他地域での支出が最大となっている。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(9)

レンタカー

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.5
← 三重県		0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.9
← 滋賀県		0.0	0.0	14.6	7.2	5.2	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	67.9
← 京都府		0.0	0.0	0.0	80.8	5.9	3.1	1.0	0.0	0.0	0.0	9.2
← 大阪府		0.0	0.0	0.8	5.9	65.6	0.8	0.8	2.9	0.0	0.0	23.1
← 兵庫県		0.4	0.1	0.3	3.8	1.5	13.9	0.1	1.8	0.0	0.0	78.2
← 奈良県		0.0	0.0	0.0	24.2	45.5	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0	24.2
← 和歌山県		0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	8.6	0.0	0.0	86.0
← 鳥取県		0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.0	0.0	4.0
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

- レンタカーは、水上旅客と同様に利用する機会があまりないためか、回答結果のばらつきがやや大きい。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(10)

娯楽サービス

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		84.9	0.0	4.6	1.1	4.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
← 三重県		0.0	69.8	0.0	1.9	9.9	5.1	0.5	1.9	0.0	0.0	10.9
← 滋賀県		0.6	2.9	64.7	10.4	15.0	1.4	0.1	0.1	0.0	0.0	4.9
← 京都府		0.5	0.5	0.3	63.7	18.9	3.1	0.5	0.0	0.0	0.2	12.3
← 大阪府		0.1	0.2	0.0	4.5	83.8	6.5	0.7	0.3	0.0	0.0	3.9
← 兵庫県		0.0	0.1	0.0	2.7	18.7	69.4	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
← 奈良県		0.0	0.2	0.1	8.6	37.7	2.0	45.6	0.6	0.0	0.0	5.2
← 和歌山県		0.0	0.1	0.0	1.6	20.4	3.8	1.6	62.5	0.0	0.1	9.9
← 鳥取県		0.0	0.0	0.0	0.0	21.2	0.9	0.0	0.0	74.7	0.0	3.1
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	0.3	7.2	7.0	0.0	0.0	0.0	74.6	11.0

- 娯楽サービスは飲食の結果と似た傾向にある。

居住者調査の結果に基づく支出地域割合(11)

その他個人向けサービス

→支出先割合（生産地域）

	(%)	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	その他地域
← 福井県		99.1	0.0	0.1	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
← 三重県		0.0	90.1	0.0	0.0	0.8	5.0	0.2	0.0	0.0	0.0	3.9
← 滋賀県		0.0	0.0	77.2	2.6	6.5	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	11.2
← 京都府		0.1	0.1	1.0	85.9	9.2	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	2.9
← 大阪府		0.0	0.3	0.2	2.0	93.1	3.5	0.1	0.3	0.0	0.0	0.5
← 兵庫県		0.0	0.0	0.1	0.1	8.7	81.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7
← 奈良県		0.0	0.5	0.1	0.3	14.2	0.0	79.7	0.4	0.0	0.0	4.8
← 和歌山県		0.0	0.0	0.0	0.6	1.9	0.2	0.0	95.0	0.0	0.0	2.3
← 鳥取県		0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.1	0.0	0.0	71.7	0.0	26.5
← 徳島県		0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	94.5	5.0

- その他個人向けサービスも、飲食の結果と似た傾向にある。

来訪者調査:回答者属性

○関西訪問時の行き先、目的(人数割付)

訪問府県・目的	N	%	訪問府県・目的	N	%
【福井県】 ビジネス 日帰り	5	0.9	【兵庫県】 ビジネス 日帰り	9	1.7
【福井県】 ビジネス 宿泊	6	1.1	【兵庫県】 ビジネス 宿泊	13	2.4
【福井県】 プライベート 日帰り	11	2.1	【兵庫県】 プライベート 日帰り	21	3.9
【福井県】 プライベート 宿泊	16	3.0	【兵庫県】 プライベート 宿泊	37	6.9
【三重県】 ビジネス 日帰り	5	0.9	【奈良県】 ビジネス 日帰り	2	0.4
【三重県】 ビジネス 宿泊	7	1.3	【奈良県】 ビジネス 宿泊	7	1.3
【三重県】 プライベート 日帰り	8	1.5	【奈良県】 プライベート 日帰り	11	2.1
【三重県】 プライベート 宿泊	11	2.1	【奈良県】 プライベート 宿泊	31	5.8
【滋賀県】 ビジネス 日帰り	4	0.7	【和歌山県】 ビジネス 日帰り	3	0.6
【滋賀県】 ビジネス 宿泊	7	1.3	【和歌山県】 ビジネス 宿泊	6	1.1
【滋賀県】 プライベート 日帰り	16	3.0	【和歌山県】 プライベート 日帰り	6	1.1
【滋賀県】 プライベート 宿泊	26	4.9	【和歌山県】 プライベート 宿泊	21	3.9
【京都府】 ビジネス 日帰り	9	1.7	【鳥取県】 ビジネス 日帰り	5	0.9
【京都府】 ビジネス 宿泊	13	2.4	【鳥取県】 ビジネス 宿泊	6	1.1
【京都府】 プライベート 日帰り	21	3.9	【鳥取県】 プライベート 日帰り	8	1.5
【京都府】 プライベート 宿泊	42	7.8	【鳥取県】 プライベート 宿泊	11	2.1
【大阪府】 ビジネス 日帰り	13	2.4	【徳島県】 ビジネス 日帰り	4	0.7
【大阪府】 ビジネス 宿泊	19	3.5	【徳島県】 ビジネス 宿泊	6	1.1
【大阪府】 プライベート 日帰り	31	5.8	【徳島県】 プライベート 日帰り	6	1.1
【大阪府】 プライベート 宿泊	42	7.8	【徳島県】 プライベート 宿泊	11	2.1
			全体	536	100.0
			うち宿泊	338	63.1

来訪者調査：回答者属性

○居住地

	N	%		N	%
北海道	24	4.5	京都府	0	0.0
青森県	2	0.4	大阪府	0	0.0
岩手県	4	0.7	兵庫県	0	0.0
宮城県	4	0.7	奈良県	0	0.0
秋田県	1	0.2	和歌山県	0	0.0
山形県	6	1.1	鳥取県	0	0.0
福島県	6	1.1	島根県	8	1.5
茨城県	6	1.1	岡山県	15	2.8
栃木県	4	0.7	広島県	16	3.0
群馬県	8	1.5	山口県	4	0.7
埼玉県	39	7.3	徳島県	0	0.0
千葉県	29	5.4	香川県	12	2.2
東京都	90	16.8	愛媛県	6	1.1
神奈川県	62	11.6	高知県	2	0.4
新潟県	7	1.3	福岡県	23	4.3
富山県	10	1.9	佐賀県	3	0.6
石川県	9	1.7	長崎県	3	0.6
福井県	0	0.0	熊本県	3	0.6
山梨県	4	0.7	大分県	8	1.5
長野県	6	1.1	宮崎県	2	0.4
岐阜県	12	2.2	鹿児島県	5	0.9
静岡県	17	3.2	沖縄県	2	0.4
愛知県	74	13.8	海外	0	0.0
三重県	0	0.0	覚えていない	0	0.0
滋賀県	0	0.0	全体	536	100.0

関西域外から関西を訪問した人が調査対象となるため、関西在住者はゼロになっている。

○性別

男性：342(63.8%) 女性：194(36.2%)

○年齢

	N	%
12才未満	0	0.0
12才～19才	0	0.0
20才～24才	37	6.9
25才～29才	112	20.9
30才～34才	86	16.0
35才～39才	14	2.6
40才～44才	17	3.2
45才～49才	10	1.9
50才～54才	11	2.1
55才～59才	10	1.9
60才以上	239	44.6
全体	536	100.0

○年収

	N	%
200万未満	144	26.9
200～400万未	151	28.2
400～600万未	97	18.1
600～800万未	38	7.1
800～1000万未	18	3.4
1000～1200万	6	1.1
1200～1500万	3	0.6
1500～2000万	0	0.0
2000万円以上	4	0.7
わからない	20	3.7
無回答	55	10.3
全体	536	100.0

○職業(2011年当時)

	N	%
経営者・役員	16	3.0
会社員	216	40.3
公務員	21	3.9
自営業・自由業	37	6.9
パート・アルバイト	57	10.6
学生	51	9.5
専業主婦(主夫)	71	13.2
その他【 】	9	1.7
無職	58	10.8
全体	536	100.0